NEW!

議会だより

# たかねざわ

No.179　2026 10



## 子育て世代との カフェ・ド・ギカイ

□第439回 定例会　□令和7年度 決算審査　□一般質問 等

TAKANEZAWA GIKAI

# 子育て世代との カフェ・ド・ギカイ



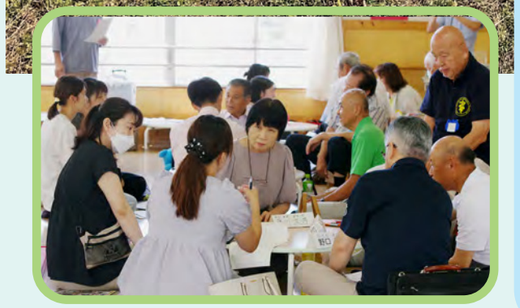
町議会では、町民と議員が対話をしながら課題の共有と解決に向けて検討する「カフェ・ド・ギカイ」を開催しています。

今回は「子育てしやすい町・住み続けたい町」をテーマに、子育て中のお母さん方が日頃感じていることなどを中心に、話を聴きました。

7月29日、児童館「きのこのもり」8月7日、児童館「みんなのひろば」の2か所で、議員13人全員が参加し開催しました。

計15組の親子が参加し、子どもたちの元気な声が響くアットホームな雰囲気の中でフリートークを行い、お母さん方からは、様々な意見が積極的に出されました。







きのこのもり（中央小のとなり）



## 町の子育て環境で良いと思うところは？

- あまり不便を感じていない
- 自然を感じられ、災害や水害が少ない
- おじいちゃん、おばあちゃんに囲まれ穏やかに過ごせるところが良い
- 児童館が充実している
- 車を使わず買い物に行ける

テーマ

**子育てしやすい町 住み続けたい町とは**

## 子育て世代の声 VOICE





みんなのひろば（阿久津小のとなり）



### 参加者の感想

- 議員の皆さんと話せて、議会を身近に感じました
- 定期的に子育て世代の意見を聴く機会を設けてほしい
- 意見が少しでも反映されたらなと思います

## 子育て世代の想いを 議会から町へ!



子育て世代の皆さんから出された意見を町づくりに反映させるため、議会で協議し、要望をまとめました。そして9月25日、議長から町長に提出しました。これからもより良い町づくりのため、町民に寄り添った議会活動を推進してまいります。

### 議会から町へ提出した要望

- **公園への駐車場整備**：地区外からの利用や育児世代のために駐車場を整備してほしい
- **道路の整備**：通学路安全のために、市街地の歩道の確保、道路幅の確保を行ってほしい
- **陣痛タクシーの導入**：陣痛時にタクシーを利用できる制度を導入してほしい
- **たんたん号の配車アプリの導入**
- **学校での熱中症対策**：登下校や在校時の熱中症対策として学校に冷蔵庫や冷水機の設置を検討してほしい

原案すべてを 可決

# 令和７年度決算審査

## 町税収入48億3898万6892円

## 一般会計歳出総額125億

## 財政は健全！

## 34万円を認定



# 9月定例会

## 町民の負託に応えた各議員の賛否！　第439回定例会

全議案はP4のQRコードから！

| 上程された議案等（概要）<br>賛成：○　反対：×　欠席：欠　退場：退　除斥：除<br>議事進行のため採決に加わらず（議長）：－ | 採決結果<br>平石 美香 | 岩崎 康弘 | 小林 欽一 | 寺内 光夫 | 仲澤 勇 | 瀧 幸彦 | 小堀 秀一 | 小池 哲也 | 野口 昌宏 | 澤畑 宏之 | 齋藤 誠治 | 森 弘子 | 野中 昭一 | 議決結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **令和７年度決算** | | | | | | | | | | | | | | |
| **議案第３号**　令和７年度高根沢町一般会計歳入歳出決算認定<br>（決算について議会の認定に付するもの《第４，５，６号も同じ》） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 原案認定 |
| **議案第４号**　令和７年度高根沢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 原案認定 |
| **議案第５号**　令和７年度高根沢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 原案認定 |
| **議案第６号**　令和７年度高根沢町介護保険特別会計歳入歳出決算認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 原案認定 |
| **工事請負契約の変更** | | | | | | | | | | | | | | |
| **議案第16号**　工事請負契約の変更<br>（建築制限解除に伴う雨水排水施設等整備工事の金額の変更） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ×<br>【反】 | ○ | 原案可決 |
| **陳情** | | | | | | | | | | | | | | |
| **陳情受理番号４号**　排泄に課題を抱える障害者の日常生活用具へ排泄予測支援機器の追加認定についての陳情<br>（付託したくらしづくり常任委員会で「趣旨採択」にすべきものとした決定に対して） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 趣旨採択 |
| **陳情受理番号５号**　会計年度任用職員の勤務条件に関する陳情<br>（付託したまちづくり常任委員会で「趣旨採択」にすべきものとした決定に対して） | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 趣旨採択 |
| **陳情受理番号６号**　非現業の職員の労働基準監督に関する陳情<br>（付託したまちづくり常任委員会で「趣旨採択」にすべきものとした決定に対して） | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | × | ○ | 趣旨採択 |

**【討論とは？】**

議題となっている議案が、採決される前に、議員がそのことに対して賛成または反対の立場にたって演説をすることを「討論」といいます。議案について賛成なら「賛成討論」、反対なら「反対討論」となります。

賛成討論・反対討論には、自分の意見を表明できることに加え、意見の異なる相手に自分の意見に同調してもらえるよう働きかけることにもなります。　【賛】・・・・・賛成討論
【反】・・・・・反対討論

## 令和７年度　会計別決算総括表

| 会計 | | 区分 | 予算額 | 決算額 | 比率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | | 歳入 | 141億1778万8000円 | 132億0630万5064円 | 93.5% |
| | | 歳出 | 141億1778万8000円 | 125億0034万1730円 | 88.5% |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 歳入 | 25億5016万1000円 | 25億5971万3179円 | 100.4% |
| | | 歳出 | 25億5016万1000円 | 25億1347万9633円 | 98.6% |
| | 後期高齢者医療 | 歳入 | 4億1497万3000円 | 4億1147万3146円 | 99.2% |
| | | 歳出 | 4億1497万3000円 | 4億0767万3180円 | 98.2% |
| | 介護保険 | 歳入 | 23億9436万7000円 | 23億9631万6213円 | 100.1% |
| | | 歳出 | 23億9436万7000円 | 23億5450万6337円 | 98.3% |
| 事業会計 | 水道事業 | 歳入 | 6億0351万0000円 | 6億1227万1743円 | 101.5% |
| | | 歳出 | 9億4713万1000円 | 8億3644万5875円 | 88.3% |
| | 下水道事業 | 歳入 | 11億5196万1000円 | 10億5086万4780円 | 91.2% |
| | | 歳出 | 14億4735万1000円 | 12億7190万9700円 | 87.9% |
| 全会計合計 | | 歳入 | 212億3276万0000円 | 202億3694万4125円 | 95.3% |
| | | 歳出 | 218億7177万1000円 | 198億8435万6455円 | 90.9% |

※事業会計の歳入歳出額は、収益的収支額＋資本的収支額で記載しています。

第439回定例会は、9月1日から15日までの会期で開催しました。

条例の一部改正1件、決算認定6件、提出議案の他、報告3件、陳情3件、追加議案4件が上程されました。

決算認定では、まちづくり・くらしづくり両委員会で慎重な質疑が繰り広げられ、また、一般質問では10人の議員が登壇し、学校統合や福祉、自治会、産業等について、執行部との論戦に臨みました。

全議案の採決結果

## 中長期的な財政計画に基づく的確な財政運営を！

**監査委員の総括意見**

令和7年度の一般会計および特別会計、ならびに水道事業会計、下水道事業会計の決算審査の結果概要について、慎重に審査を実施した結果、予算の執行、収入・支出および財産に関する事務についても、おおむね適正に処理されているものと判断しています。

財政運営に関する指標については、財政力指数が0・707で、前年度の0・721と比較しても、ほぼ同水準を維持しており、本町の財政状況は健全な水準にあると判断されます。

今後は多額の財政支出が見込まれることから、より的確な財政運営を期待します。



荒井代表監査委員

討論

## 議案第16号 工事請負契約の変更

**反対討論　森議員**

町民広場に新庁舎を整備するための建築制限解除に伴う雨水排水施設等整備工事について、1005万4000円増額の変更契約となっている。主な内容は、請負業者の週休2日制の選択で約415万円、工事車両の通行のための鉄板敷に約370万円、入口の交通誘導員の配置に約215万円。

現場を見れば当初から想定される問題であり、今回の増額の変更契約には納得できない。



# 令和7年度決算の気になる中身は 主要事業に町民の声は？

令和7年度歳入歳出決算認定のため、慎重に審査をしました。その内容と事業に対する町民の感想・ご意見を掲載します。

**安全・安心な暮らしの実現と住み続けたいと心から思える魅力ある町づくりに向けて！**



## 地域の人口増



**移住支援金交付事業費　300万円**

高根沢町への移住・定住促進のため、東京圏から移住して一定の要件を満たした方（２世帯）に補助金の交付をしました。

**議員のここチェック**

「たんたんたんぼの高根沢」豊かな自然環境で、お米など農産物が豊富でおいしく、誰もが住みやすい魅力いっぱいの高根沢に町民が増えるよう期待しています。

**私もひとこと**



西高谷にお住いの
小堀（こぼり） 康典（やすのり） さん

移住支援金交付の更なる予算活用に鋭意努力して頂きたい。

また、高根沢町の魅力や情報を数多くの方々に発信できるよう頑張ってほしいです。

## 将来のまちの動脈



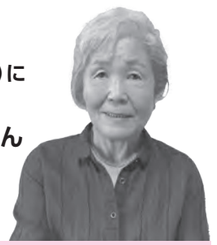
**宝積寺西通り整備事業費　8,173万円**

都市計画道路の用地取得に関する支援業務を委託しました。また、町道700号線整備に伴う地権者に交渉を行い、補償金等の支払いを行いました。

**議員のここチェック**

整備事業での共有名義56名の土地所有権移転については、所有者の相続等様々な問題がありますが、地域住民の不安解消のために一刻も早く整備ができるよう注視していきます。

**私もひとこと**



整備区域（西町）にお住いの
北條（ほうじょう） 怜子（れいこ） さん

十分な幅の道路があると、歩道や交差点の整備がしやすくなり、事故など災害を減らせ安心安全に暮らすことができます。

一日でも早く整備事業が完了することを強く要望します。

## 住環境の整備



**浄化槽設置整備事業費　2,491万円**

生活環境および公衆衛生の向上のため、環境配慮型合併処理浄化槽の設置、単独処理から合併処理浄化槽への転換に要する費用の一部補助を行いました。

**議員のここチェック**

環境負荷を低減する性能を備えた環境配慮型合併処理浄化槽の設置により、省エネ・温室効果ガス削減の効果につながります。

**私もひとこと**



石末にお住いの
小林（こばやし） 正人（まさと） さん

浄化槽の設置は、汚水を浄化し、河川や地下水の水質環境の改善や汚染を防ぐ環境保護の利点があります。

合併処理浄化槽への転換を積極的にＰＲし高根沢町の美しい川の維持を期待しています。

## 農業振興の礎に



**多面的機能支払交付金事業費　１億8,514万円**

農業者の高齢化や担い手の減少等に伴い、地域の集落機能が低下し、農村環境の維持に支障が生じつつあるため、地域で実施する共同活動に対して補助金を交付しました。

**議員のここチェック**

農業従事者の減少や高齢化により、農地の荒廃が懸念されます。地域住民の「やる気」を積極的に支援することで、高根沢町の農地が守られます。

**私もひとこと**



西高谷自治会長
鈴木（すずき） 陸夫（りくお） さん

農業者と地域住民が農地や水路、農道など地域資源を共同活動で保全管理をすることにより一体感が生まれました。

高根沢町の美しい風景と自然環境を守り、後世に引き継ぐため事業の継続をお願いします。

## 安全安心に利用



**元気あっぷむら維持整備費　１億2,488万円**

「道の駅たかねざわ元気あっぷむら」の維持管理のため、電気設備更新事業等を実施しました。

**議員のここチェック**

高根沢町の誇れる施設であり町民の憩いの場である「道の駅たかねざわ元気あっぷむら」。自然豊かで広大な森林を含めた敷地や施設等の整備に注視していきます。

**私もひとこと**



藤川（ふじかわ） 久乃（ひさの） さん

「道の駅　元気あっぷむら」は森林が周辺にあり、季節毎の風景、草花、野鳥が見られ、町の自然を楽しめる所です。

子どもから高齢者までが安心、安全に森林の散策などができるように管理、整備をお願いします。

## 生活健康




### 生活支援体制整備事業費 2,187万円

地域住民や関係団体等と連携しながら、「生活支援・介護予防・社会参加」の促進と充実を図るため、「生活支援コーディネーター」（SC）を配置しました。

**議員のここチェック**

生活支援コーディネーター（SC）の配置によって、高齢者が安心して生活できるように、地域住民と各機関をつなぐネットワークづくりをしています。

**私もひとこと**




生活支援体制整備事業では、住民主体の活動「ちょっ困応援隊」の活動が始まっています。

生活支援コーディネーター（SC）は、応援隊の様な、地域に必要な取り組みを進められるよう、町内を回り、情報を集めています。

## 新たな学び舎



### 高根沢第二幼稚園整備事業費 3億6,723万円

教育と保育が一体となった幼保連携型認定こども園となるため、高根沢第二幼稚園が実施した新園舎整備事業に対し、補助金を交付した（令和６～７年度継続事業。認定こども園たかねざわ幼稚園として令和８年４月開園）。

**議員のここチェック**

すばらしい園舎が完成しました。児童たちの笑顔が咲き誇りますように。

**私もひとこと**




とてもおしゃれな園舎が完成して、感謝しています。セキュリティも万全になって、災害にも強くなり、子どもたちも安心です。

先生たちも明るくて優しくて、親身になって寄り添ってくれるので安心して通えています。

## 安心･安全な出産を



### 妊産婦医療費助成費 546万円

妊娠の届出をした月の初日から出産をした月の翌月の末日までの妊産婦を対象に、病気やけがで健康保険が適用になる診療を受けた場合の医療費の一部を助成しました（助成対象者181名、助成件数1,224件）。

**議員のここチェック**

妊娠中のお母さんは、自分自身の健康を後回しにしがち。しっかり通院して安心して出産を迎えてほしい。

**私もひとこと**




妊娠中はさまざまなトラブルがあり、通院の機会が多かった。初産のため、小さな不安があると、赤ちゃんが心配で病院で確認したい気持ちが強かったので、助成していただけて、とても助かりました。

## こんにちは赤ちゃん



### 赤ちゃん訪問事業費 110万円

赤ちゃんが生まれた家庭へ助産師や保健師等が訪問し、子育て支援に関する情報提供やアドバイスを行いました。赤ちゃん訪問（町実施161件、他市町依頼７件）。

**議員のここチェック**

「産後うつ」という言葉があるように、出産後はメンタル面でも不安になりがちです。出産は、人生のなかでも大きな出来事。しっかりと支えてほしい。

**私もひとこと**




子どもが生まれてすぐの色々わからないことが多い不安な時期に来ていただき、質問に答えてもらえていただけたことがありがたかったです。

おむつや麦茶などのプレゼントもありがたかったです。

## 地域の安全を



### 消防ポンプ自動車整備事業費 2,457万円

第５分団ポンプ車車両を消防自動車配備計画に基づき更新しました。また、消防活動の充実を図るため、消防団員（２人）に対し、消防自動車の運転に必要な運転免許の取得費用を補助しました。

**議員のここチェック**

ふるさとを守るために、災害対応力の向上、安全かつ確実な出動体制の維持を期待します。

**私もひとこと**




新しい消防ポンプ車が配備されました。町民の皆さまの期待と信頼に応えられるよう、身を引き締めて日々の訓練に励み、災害に強いまちづくりを目指して、団員一丸となって活動を続けてまいります。

## 高根沢の食材を



### 学校給食事業費 １億3,617万円

子どもたちに食文化を伝え食育・地産地消を推進するため、旬の食材や地元農産物を使用した学校給食を提供しました（小中学校児童生徒および教職員等198日、420,766食分）。

**議員のここチェック**

今後も栄養豊富で安心・安全な高根沢産品を使った給食を提供し続けてほしい。

**私もひとこと**




「土づくりセンター」で育てたナスとピーマンを小中学校給食の材料の一部として提供しています。学校給食を通して、食育･地産地消の意識を高め、「高根沢の農業」のブランド化に一緒に取り組んでいきたいです。

## まちづくり常任委員会　審査報告

# 学校給食費の無償化事業、元気あっぷむら修繕費等の予算を審査

6議案が当委員会に付託され、陳情2件と併せて審査が行われました

### 一般会計補正予算

**主な歳入補正**

○地方交付税（普通交付税）の増額　2億8759万円
○総務費国庫補助金（重点支援地方交付金等）の増額　1657万円
○財政調整基金繰入金の減額　△5億8380万円

**主な歳出補正**

○財政調整基金費の増額　1億4821万円
○観光費（道の駅たかねざわ元気あっぷむら運営費）の増額　1700万円

**主な質疑**

**国庫補助金の使い方**

**Q** 国庫補助金の重点支援地方交付金の充当先をどう考えたのか？

**A** 企画課長

交付金の対象は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援を行う事業で、国から推奨メニューとして示された中の「子育て世帯支援」として、学校給食費等の無償化事業に充当を考えた。


十五夜メニューの給食

**元気あっぷむらの修繕費は誰が払う**

**Q** 元気あっぷむらの修繕工事費用は、町と指定管理者のどちらが負担するのか？

**A** 商工観光課長

これまでは50万円未満の工事は指定管理者、それ以上は町としていたが、今回、指定管理者を変えた時の要求水準では、軽微なもの以外は町が管理者を変えた時の要求水準は、軽微なもの以外は町が工事を行うという形になっている。

**委員会審査結果**

全員一致で可決すべきものと決定

### 指定管理者の指定

**ちょっ蔵広場および宝積寺駅東西連絡通路**

○公募1団体について、指定管理者選定委員会で審査した結果、「特定非営利活動法人まちづくりちょっ蔵高根沢」を候補者として選定。
○指定管理料上限額（5年間）　1億2000万円

**主な質疑**

**指定管理候補者の評価**

**Q** 指定管理者の選定委員会では、700点満点中483点という評価だったが、指定管理候補者は努力すべき点を考えているか？

**A** 都市整備課長

町から候補者には、土日だけでなく日常的な賑わいの創出も必要であり、来年度以降の事業計画を組むよう伝えた。

**委員会審査結果**

全員一致で可決すべきものと決定

### 陳情審査（2件）

**「会計年度任用職員の勤務条件に関する陳情」**

**【趣旨】**

会計年度任用職員の生理休暇を有給にし、休暇制度を一般職員と同様にしてほしい。

**【主な意見と委員会審査結果】**

本町の休暇制度は国に準じているものの、趣旨は理解できることから、賛成多数で「趣旨採択」とすべきものと決定。

**「非現業職員の労働基準監督に関する陳情」**

**【趣旨】**

市町の非現業職員に対する体制を整備し、すべての公務現場で労働諸法規が順守される職場環境を実現してほしい。

**【主な意見と委員会審査結果】**

本町では適切に労務管理されているが、労働諸法規順守の趣旨は理解できることから、賛成多数で「趣旨採択」とすべきものと決定。

第439回定例会
まちづくり常任
委員長報告全文



## くらしづくり常任委員会　審査報告

# デマンドバス購入・福祉事業等の予算を審査

9議案が当委員会に付託され、陳情1件と併せて審査が行われました

### 一般会計補正予算

**主な歳入補正**

○町民税（個人）　現年課税分の増額　2億円
○固定資産税　現年課税分の増額　1億1000万円
○重層的支援体制整備事業交付金（国庫支出金）の増額　662万円
○後期高齢者医療費負担金（県支出金）の増額　572万円

**主な歳出補正**

○戸籍住民基本台帳費の増額　637万円
○障害者福祉費の増額　4562万円
○保険・年金事務費の増額　821万円

**債務負担行為補正**

○デマンドバス購入の追加（令和9年度）　580万円

**主な質疑**

**固定資産税の歳入増**

**Q** 固定資産税の増額の要因は？

**A** 税務課長

新築家屋が増え、特に2事業所が大きな建物を建てたため。

**たんたん号の入れ替え**

**Q** たんたん号の車両は足りているか。増やしていく計画はないのか？

**A** 地域安全課長

ドライバーの確保が難しいので、車両は増やさず2号車の入れ替えを行う。配車システムの更新などで利用者の利便性を上げたい。

**委員会審査結果**

全員一致で可決すべきものと決定

### 指定管理者の指定

**児童館および学童保育**

○公募1団体について、指定管理者選定委員会で審査した結果、「特定非営利活動法人次世代たかねざわ」を候補者として選定。
○指定管理料上限額（5年間）　5億9800万円額

**委員会審査結果**

全員一致で可決すべきものと決定


「子育て世代とのカフェ・ド・ギカイ」の微笑ましいひとこま（きのこのもり）

### 陳情審査（1件）

**「排泄に課題を抱える障害者の日常生活用具へ排泄予測機器の追加認定についての陳情」**

**【趣旨】**

排泄予測支援機器を高根沢町障害者日常生活用具給付等事業の対象用具として追加認定してほしい。

**【主な意見と委員会審査結果】**

介護者の状況が改善されることは望ましいが、現在の町の障害者日常生活用具給付等事業費は相当増加しており、今後安定した事業運営を行うためには、まず町が事業実施要綱の対象用具を全面的に見直す必要があるとして、賛成多数で「趣旨採択」とすべきものと決定。

第439回定例会
くらしづくり常任
委員長報告全文

8月25日

全員協議会NEWS

# 小規模小学校の統合準備スタート!!

**上高根沢小学校→東小学校　中央小学校→北小学校／阿久津小学校**

第439回定例会に先立ち、提出される議案の質疑のほか、町が進めている計画や事業について、町執行部から概要の説明を受けました。

## 進捗状況は

### 令和10年の統合を目指す

令和8年6月に策定した「高根沢学校規模適正化基本計画」に基づき、令和10年4月の統合を目指して小規模小学校の統合準備を開始しました。

上高根沢小学校は東小学校と統合し、中央小学校のうち北高根沢中学校区の児童は北小へ、阿久津中学校区の児童は阿久津小学校へ統合します。

### 統合準備の組織

【統合準備委員会】

「上高根沢小学校と東小学校」・「中央小学校と北小学校と阿久津小学校」の2組織を設置

【閉校準備委員会】

上高根沢小学校、中央小学校にそれぞれ設置



統合に向けての準備を進めていく東小学校

## 考え方が示される

### 情報発信・情報共有に努める

(1)子ども達の心理的ケアを最優先事項とします。

(2)それぞれの学校のよさ、特色ある教育、地域と連携した教育をできるかぎり継承していくこととします。

(3)保護者・関係者に対して、統合準備に関する情報発信・情報共有に努めます。

## 主な質疑

### 保護者からの意見や要望は？

**Q** 保護者説明会や準備委員会ではどのような意見や要望が出たか

**A** 学校教育課長

保護者説明会では、子どもたちが安心して通える学校にして欲しい、そのために一日も早く児童の事前交流をして欲しい、速やかな情報共有に努めて欲しい、という意見が多く出された。

統合準備委員会では、統合後の学校名が決まらないと次の作業に入れないので、代表者会議で決定していくことを話した。学校名の議論は、次回開催予定の会議で意思決定を図りたい。



新たなスタートへ、閉校準備委員会が設置される中央小学校

### スクールバス利用要件は

**Q** 今後の運行はどのように考えているのか？

**A** 学校教育課長

現在の2キロメートル以上が乗れるという要件を撤廃し、公民館や公共施設などにバス停を設置する制度を検討している。

学校教育課において、運行計画案を提示し、統合準備委員会の保護者分会にて協議し、最適化したスクールバス運行を進めていく。

## 議会として

町の計画や事業は、町民の皆さんの生活に直結する重要なものです。

町政の動きをしっかりと注視し、皆さんの声とともにより良い政策の実現を図っていきます。





一般質問

# 町民の声を町政に！

論戦

## 一般質問って？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。
質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。
本誌では、太字の質問を要約して掲載しています。全質疑の詳細は、YouTubeをご覧ください。

**平石　美香 議員** …… P14
①クマ出没時の安全確保と対応体制は
②ちょっ蔵情報発信館の役割は

**小堀　秀一 議員** …… P15
①高根沢町消防団の団員不足の解消法は
②エシカル消費につながる、本町の農福連携事業は

**岩崎　康弘 議員** …… P16
①学校規模適正化基本計画はいかに
②妊婦健康診査の公費負担額が全国平均より低いが
③外国人住民の人口推移について
④地域資源を活用した映画・ドラマ等の誘致は

**寺内　光夫 議員** …… P17
①災害時のペット同行避難の受入体制は
②仁井田駅周辺の活性化をどう進めるのか

**小林　欽一 議員** …… P18
①学校規模適正化基本計画に対する住民への対応は
②ふるさと納税受入額拡大に向けた高根沢町産米の返礼品活用強化を

**瀧　幸彦 議員** …… P19
①「高根沢音頭」の継承と復活をすべき
②特定外来生物対策を

**森　弘子 議員** …… P20
①自治会加入促進に対する町長の見解は
②重度心身障がい者の医療費の現物給付の実施を
③中島伸雄さんを各小中学校に招いて平和学習事業の取り組みを

**小池　哲也 議員** …… P21
①スクールバスの運用を見直す考えは
②ウォーターサーバー設置を
③早期の雨水対策が必要だ

**野口　昌宏 議員** …… P22
①自治会の再生に向けた「自治会条例」を制定すべき
②24時間使用できるAED設置の促進を

**齋藤　誠治 議員** …… P23
①攻めの農業・稼げる農業において本町の現状認識と課題は
②道路状況の把握は

Facebook もチェック

会議録検索システム

## 傍聴者の声



加藤（かとう）恵子（けいこ）さん（石末）

今回、定例会の一般質問を傍聴しました。これまでも何度か議会を傍聴していますが、改めて議会が多様な意見を交わし、活発な議論を行う場であると同時に、町の重要な決定を行う場であることを実感しました。議会は終始緊張感の中で進行され、議員が各々地域の課題と向き合い、より良いまちづくりを目指して議論する姿を間近で見ることができました。

政治離れが進む中、特に若い世代の政治への関心をどう高めていくかは、大きな課題だと感じています。だからこそ、議会をもっと身近なものとして感じてもらうことが大切です。自分たちが暮らす町が、どのような議論を経て、どのように決められていくのか。その過程を知ることは、政治を自分ごととして考えるきっかけになると思います。

ぜひ一度、議会を傍聴してみてください。町の未来を考える場が、日々の生活に深く関わっていると感じていただけると思います。

# 問 クマ出没時の安全確保と対応体制は

# 答 【町長】迅速かつ適切な対応を確保するため猟友会などとの連携を一層強化していく



平石　美香　議員

YouTube

## 鳥獣被害防止計画に追加へ

**Q** 町の鳥獣被害防止計画では現在ツキノワグマが対象鳥獣に含まれていないが追加予定は？　農業被害だけではなく住民の安心・安全を判断基準に加えることは可能か？

**A** 町長

本町は、栃木県のツキノワグマ管理計画において計画区域外とされており、これまでクマの侵入リスクは低いと考えられていたことから、対象鳥獣として位置付けていなかった。

しかし、近年行動範囲が従来の想定を超えて拡大している。本町においても、近隣地域からクマが侵入する事態は想定されることから、ツキノワグマを対象鳥獣に追加するため、鳥獣被害防止計画の変更を予定している。計画の変更に当たっては、栃木県の同意を得ることが必要となるが、今年度中に変更が完了するよう県と調整を進めている。

## 子どもたちの安全確保、休校の判断基準は

**Q** 学校付近で目撃された場合の対応方針は？

**A** 教育長

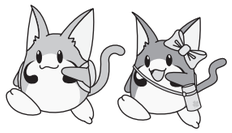
対象となる学校と教育委員会が連携して「児童生徒の安全確保のための対応」を検討することとしている。対応決定後は、当該校または教育委員会から対象となる保護者あてに一斉メールを送信し、速やかに注意喚起を行う。避難や、保護者への引き渡し、送迎依頼、地域の方々への登校見守り活動のお願いなど必要な対応を検討する。

休校措置の基準については、学校と教育委員会が連携して臨時休業を決定する。



## 問 ちょっ蔵情報発信館の役割は

## 答 【町長】地域情報の提供や、交流・コミュニティ拠点の役割を担っている



## 館内のディスプレイや展示は町の魅力を発信しているか？

**Q** 指定管理者との打合せや協議はどのように行われているか？

**A** 町長

指定管理者からは、ちょっ蔵広場全体の施設運営状況について毎月報告を受けており、そのほかにも協議事項がある際には、随時打合せを行っている。

館内の展示やディスプレイについては、訪問者に町の魅力を伝えるとともに、情報発信館として魅力的な空間であることが重要であると認識している。

現状に満足せず、指定管理者と様々な情報を共有し、より良い空間づくりができるよう取り組んでいく。



町の玄関口に位置する情報発信館





# 問 高根沢町消防団の団員不足の解消法は

# 答 【町長】団員が活動しやすい環境を整備、消防団の認知度向上、活動への理解促進を図る



小堀　秀一　議員

YouTube

## 危険な大規模災害などから町民を守るために

**Q** 大規模災害が平日の日中に発生した場合、消防団に加入している町職員の対応は？

**A** 町長

消防団員のうち町職員は33名であり、勤務時間中は、職務専念義務免除により消防団活動に従事している。災害発生時にその対応業務に従事する場合には、消防団員としての活動が制限される。今後とも、災害発生時には、その規模や被害の度合いに応じて警察・消防署などの関係機関と連携して対応する。



業務負担の軽減や活動の簡素化で持続可能な消防団に！

## 消防団員の負担軽減を図るためには

**Q** 消防団の分団統合再編についての考えは？

**A** 町長

消防団員の確保や災害対応力の維持強化の観点から、将来的には分団の統合再編を含めて消防団のあり方を検討する必要がある。具体的な検討を開始する時期とは捉えていないが、消防団本部役員の考えも聞きながら研究していく。

# 問 エシカル消費につながる、本町の農福連携事業は

# 答 【町長】農業者と障がい者のマッチングが重要。農業者に対する情報の周知に努める

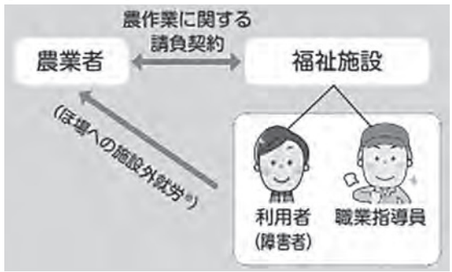
## より良い社会に向けた、人や社会、環境に配慮した消費者行動

**Q** エシカル消費の考え方を小中学校の消費者教育に導入する予定はあるか？

**A** 教育長

消費者教育は、学校指導要綱に基づき、家庭科や社会科を中心に、総合的な学習の時間や特別活動など、学校教育全体を通して実施している。児童生徒が消費者として適切に意思決定し、責任ある行動をとることができる資質・能力の育成を目指している。

【農福連携とは】



## 問 学校規模適正化基本計画はいかに

## 答 【町長】統合により複式学級にならないよう一定の学級規模を目指していく



岩崎　康弘　議員

YouTube

### 地域コミュニティの影響

**Q** 統合により閉校となる学校施設や跡地について、どのように活用し、地域コミュニティの維持・活性化につなげる考えか?

**A** 町長

学校は地域における交流拠点としての役割を有している「部分」があると考えている。地域の交流拠点である公民館や集落センターが、地域の交流を主な目的としている施設であることに対して、学校は地域の子どもたちが通う学び舎であることで、副次的に地域の交流につながっている。学校を介した「地域コミュニティの維持・活性化」については、統合後の学校に引き継がれるものだと考えている。

学校跡地利活用については地域の方々の関心も高いことは承知している。最適なあり方について地域の皆さんと意見を交えながら検討していく。

## 問 妊婦健康診査の公費負担額が全国平均より低いが

## 答 【町長】基準の検査内容の費用として県内全市町統一で9万5千円としている

### 安心して子どもを産み育てられる町

**Q** 本町の助成拡充を検討する考えは?

**A** 町長

妊娠の届出をした月の初日から、出産した翌月までの医療保険適用分医療費の自己負担額を県並びに市町が助成する妊産婦医療費助成を行っている。今後とも充実した子育て支援を継続するため、公費助成にとどまらず、伴走型支援など総合的な支援の拡充に努めていく。

## 問 地域資源を活用した映画・ドラマ等の誘致は

## 答 【町長】積極的な情報と魅力の発信に努めていく

### 魅力あるたんたんたんぼの高根沢

**Q** 本町が撮影候補地として選ばれるよう積極的に情報発信や誘致活動を行う考えは?

**A** 町長

映画やドラマ、テレビ番組などのロケーション撮影を誘致し、地域振興につなげるフィルムコミッション活動については、ロケ班の滞在による経済効果のほか、ロケ地の誘致から地域振興までを考えたロケツーリズム等による二次的な波及効果が期待できることから、町としてもプロモーションおよび観光施策として有効な取り組みであると考えている。町のフィルムコミッション活動については、県との連携を図りながら誘致活動を進めていくことが最も効率的かつ効果的であると考えている。

町においても、引き続き町内の資源について広く柔軟な視点をもってロケ候補地としての掘り起こしを進め、積極的に情報を提供するとともに、様々な事業において本町の魅力発信に努めていく。



桜に彩られる仁井田駅



## 問 災害時のペット同行避難の受入体制は

## 答 【町長】県獣医師会塩谷班や県等と連携し体制の充実に取り組む



寺内　光夫　議員

YouTube

### 住民参加型の避難訓練実施は

**Q** 本町が実施してきた住民参加型避難訓練の状況と、今後の実施方針について問う

**A** 町長

令和5年度は自治会、消防団員、防災士、獣医師、町職員等を対象に訓練を実施し、地域住民174人を含む455人が参加した。

自宅から各拠点避難所まで、危険箇所を確認しながら移動する訓練も行った。

令和6・7年度は住民参加型訓練を実施していないが、今後は年1回の実施を考えている。

### ペット同行避難の受入体制

**Q** ペット同行避難に対する町の認識と、避難所での受入体制をどのように整えていくのか?

**A** 町長

ペット同行避難は、飼い主の避難行動を左右する重要な防災課題であり、放浪したペットによる危害等を防ぎ、地域の速やかな復興にも重要と認識している。

避難所の居住スペースで一緒に過ごす「同伴避難」ではなく、まず飼い主がペットを連れて避難所へ移動する「同行避難」を基本としている。

平成30年度と令和5年度に「ペット同行避難訓練」を実施し、令和5年度には避難所開設に時間を要したことや、設置場所、資材、マニュアル等の課題が明らかになった。

今後は県獣医師会塩谷班や県等と連携し、受入体制の充実に取り組む。



飼い主が避難をためらわないために

### 重点事業となった仁井田駅周辺活性化

**Q** 仁井田駅周辺の「活性化」をどのように捉え、都市計画マスタープランに掲げた取組をどのように具体化していくのか?

**A** 町長

これまで仁井田中央通りを中心に都市計画道路や下水道を整備してきた。

令和8年4月改定の「都市計画マスタープラン」では、仁井田駅周辺の活性化を中央部地区の重点事業に位置づけている。まず、生活基盤の整備を進め、その後、振興支援やソフト施策を展開していく。具体的には仁井田駅前に屋根付き駐輪場を整備する予定で、早期着手を目指している。

## 問 仁井田駅周辺の活性化をどう進めるのか

## 答 【町長】生活基盤を整え、地域の声を聴き活性化策を検討する

### 地域資源を活性化につなげる

**Q** 空き家や空き店舗、未利用地などの地域資源と新たに地域で活動しようとする人をつなぐため、町はどのように取り組むのか?

**A** 町長

仁井田地区は動線が変化し、賑わいの中心が仁井田駅周辺から県道バイパス付近へと移行している。

今後は「都市計画マスタープラン」に基づき、バイパス沿線の立地誘導や空き家バンクの多様な利活用策を精査するとともに、地域の方々の声に耳を傾け、活性化につながる方策を検討していく。

## 問 学校規模適正化基本計画に対する住民への対応は

## 答【教育長】保護者や地域の代表者、学校長で組織する「統合準備委員会」で協議・調整



小林　欽一　議員

YouTube

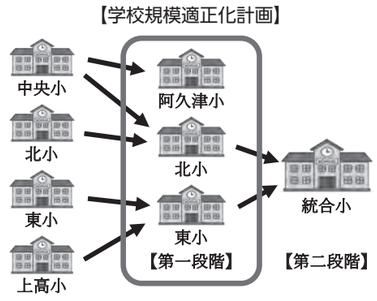
### 当事者の声を統合の原動力に

**Q** 小学校の統合を進めるうえで、児童や保護者の意見・要望をどのようにして吸い上げるのか？

**A** 教育長

各学校の保護者代表者、地域の代表者、学校長で組織する「統合準備委員会」で必要な協議・調整を行っていく。会議の内容は『統合準備だより』を発行して保護者や学校関係者に周知する。保護者の意見、児童のアンケート調査による意見等は、統合準備委員会で協議し反映させる。

【学校規模適正化計画】




### 思い出の学び舎、閉校後の青写真は

**Q** 小学校統合後に発生する跡地の利用について、地域の要望を聴く計画はあるか？

**A** 教育長

町当局との緊密な連携のもとで検討を進め協議するなかで、跡地利用の要望等が出た場合は、業務所管課の総務課と共有し、町全体として適切に対応を図っていく。

### 中学校再編の議論、スタートはいつ

**Q** 中学校の規模適正化を考えているか。また、その時期はいつか？

**A** 教育長

第一段階の統合が完了する令和10年４月以降、速やかに第二段階の統合に向け検討を開始する。その検討で、小学校統合と併せて中学校の統合についても検討していく。

### 多彩なラインナップ！『売り切れ御免』の内情

**Q** 現在の申し込み可能な返礼品は「コシヒカリ５キログラム」のみだが、なぜ増やせないのか？

**A** 町長

返礼品申込みが事業者の準備した数量に達すると表示されなくなるため、ラインナップを豊富にとり揃えている。

### 寄附額を伸ばすための次の一手は

**Q** 米の返礼品に対する現状の課題と、今後ふるさと納税受入額を拡大させるための方策は？

**A** 町長

課題は米の在庫不足と、他自治体との差別化である。今後はラインナップの一層の充実化を図る。

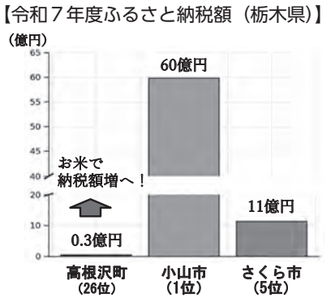
### 令和7年度返礼品のうち、米の寄附状況は

**Q** 令和7年度の寄附額、寄附者数、リピート率は？

**A** 町長

令和7年度は、米の寄附額255万円、寄附者数97名、リピート率15．5パーセントだった。

【令和７年度ふるさと納税額（栃木県）】




## 問 ふるさと納税受入額拡大に向けた高根沢町産米の返礼品活用強化を

## 答【町長】米の返礼品供給量増に向けた取り組みと、ラインナップの充実を図る



## 問「高根沢音頭」の継承と復活をすべき

## 答【町長】様々な町の「風土や文化」を「残していくもの」と考える



瀧　幸彦　議員

YouTube

### 地域への愛着形成のためにも「高根沢音頭」の復活を

**Q** 昭和33年の高根沢町合併後、境界設定や役場建設予定地を巡り、各地区で激しい運動が起こるなかで、昭和34年12月25日に制定されたのが、「町章」「町旗」「高根沢町の歌」「高根沢音頭」の４つである。町民の統合を願った「４本柱」だと捉えている。

翌年、８月15・16日に宝積寺駅前で行われた盆踊り大会では４０００人が「高根沢音頭」を踊ったという。

40代以上の町民の方に「高根沢音頭」の名前を出すと、みなさん笑顔になり、小学・中学時代の思い出を語り出す。一方、30代以下の方に聞くと、「よさこいソーラン」は学校で覚えたが「高根沢音頭」は知らないという。「高根沢音頭」の継承がある世代から途絶えている、このいびつな状況について伺う。



「たんたんたんぼの高根沢～♪」

**A** 町長

町ではかつて、全職員に対し、「音頭」や「町の歌」を活用していこうと呼びかけた。

だが、コロナ禍の感染予防策として全ての取り組みが取り止められ、その後のアフターコロナにおいても取り組みは再開されず、継承活動は事実上、途絶えてしまっている。改めて職員に対し、積極的に活用していくよう促していく。

### 近年ブームになっている盆踊り大会の復活を

**Q** たかねピア盆踊り・花火大会の復活についてはいかがか？

**A** 町長

たかねピアは行政が主体となり運営していたが、費用・人員体制・参加者の減少などの理由から休止に至った。

どのような関わり方ができるか検討していきたい。

## 問 特定外来生物対策を

## 答【町長】県の対策を周知していく

### すぐそこまで来ている地球上最悪の侵略的生物

**Q** 特定外来生物クビアカツヤカミキリの幼虫はモモやウメ、桜並木などに甚大な被害をもたらす。

北関東の各自治体は捕獲のために「報奨金」や、スプレー式薬剤、防虫ネットの「無料配布」など、必死に施策を打ち出している。すでにクビアカツヤカミキリは、隣接市町で発見されていることから、高根沢町は、「飛び地的な未侵入地域」であると捉えている。侵入予防対策は？

**A** 町長

「ホームページ」や「広報たかねざわ」を通して周知しながら、県の防除対策マニュアルの周知を図るなど、被害防止に努める。

**Q** 「地球上最悪の侵略的生物」であるナガエツルノゲイトウは、「茎や葉の破片」から大繁殖して、茨城南部などで甚大な被害を与えている。川の上流つまり栃木県方面から「破片」が流れてきて、下流域で群落を形成するという説もあるが対策を伺う。



破片から大繁殖する
ナガエツルノゲイトウ

**A** 町長

発見された際には、関係機関と連携し拡大防止に努める。

# 問 自治会加入促進に対する町長の見解は
# 答 【町長】自治会の課題を把握するため アンケート調査を実施した



森　弘子 議員

YouTube

## 支え合い、助け合いの町づくり

**Q** 住民にとって一番身近な組織である自治会は、地域における「人と人とのつながり」において重要な役割がある。しかし、本町は県内で最低の自治会加入率である。これまで、那須塩原市の取り組みを参考にして、自治会活動における条例制定や活動の手引書を発行するよう求めてきた。自治会加入促進に対する町長の見解は？

**A** 町長

自治会を取り巻く課題を把握するため、アンケート調査を実施した結果、自治会が抱えている課題として、「自治会長としてどのように自治会を運営すればよいかわからない」「住民の地域活動への関心の低下」といった意見が出された。自治会の維持・活動活性化のために必要なものとして、「自治会活動の簡素化・見直し」、町に期待するものとして「支援金の増額」といった意見が得られた。

新たな財政支援として、従来の交付金に上乗せで交付する「地域創生応援助成分」の創設を実施した。また、自治会長の役割や自治会の運営方法をわかりやすくまとめた「自治会活動の手引き」を策定した。

私は加入率向上に向けて、今ある自治会の運営方法が最適なのかという点について、それぞれの自治会が改めて考える機会を持つことが重要ではないかと考えている。




「自治会活動の手引き」を活用して、自治会活動の活性化を！



優しいメロディーに合わせ平和のバトンが手渡される（中島さんと中央小児童）

## 平和が一番

**Q** 本町を拠点に活動するご当地バンドのボーカル中島伸雄さんは、広島出身で被爆3世である。中島さんは、中島さんの祖母が語っていた平和への思いを「へいわのうた」として制作した。この歌には、平和の大切さを伝え、次世代につないでいきたいという思いが込められている。

中島伸雄さんを各小中学校に招いて「平和学習事業」として取り組んではどうか？

**A** 教育長

中島伸雄氏が、栃木県の代表として広島市の平和祈念式典に参列することを聞き、中島氏に対して「子どもたちの平和教育にご協力いただけないか」と打診したところ、快く承諾していただいた。中島氏の平和への思いや活動を活かした新たな平和教育のプログラムについて、協議を開始したところである。

今後、「高根沢町教育ナビゲーター（仮称）」に任命し、平和教育をはじめ、幅広くご活躍いただく予定である。

# 問 中島伸雄さんを各小中学校に招いて平和学習事業の取り組みを
# 答 【教育長】平和教育をはじめ幅広くご活躍いただく予定



# 問 スクールバスの運用を見直す考えは
# 答 【教育長】小学校統合に合わせ 新たな運行体制を構築する



小池　哲也 議員

YouTube

## 弾力的な運用を検討

**Q** スクールバスは、学校までの距離が2キロメートル以上の児童を対象にしているが、見直す考えは？

**A** 教育長

小学校統合に合わせ、距離基準の弾力的な運用など、様々な要素を総合的に検討し、児童の安全確保を最優先として新たな運行体制を構築する。

# 問 ウォーターサーバー設置を
# 答 【町長】公共施設を優先し設置を検討する

## こまめな水分補給に活用

**Q** クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）充実に向け、ウォーターサーバーを設置しては？

**A** 町長

クーリングシェルター11箇所のうち、必要な物資を購入できない施設は、町から飲料水、冷却物資を配布している。

サーバー設置は、公共施設への設置が優先されるべきものと受けとめており、新庁舎の開庁に併せて検討する。



ウォーターサーバー

## 熱中症対策に冷凍庫検討

**Q** 通学時の熱中症対策として学校に冷凍庫を設置し、下校時の保冷材や冷却グッズの使用に役立てては？

**A** 教育長

下校時に保冷材や冷却グッズを活用できる有効な方法。通学実態やニーズ、設置場所などを把握し、熱中症対策の一つとして検討する。

# 問 早期の雨水対策が必要だ
# 答 【町長】排水手法・財源を精査 安全・安心を確保する

## これからの雨水対策は

**Q** 近年の局地的大雨や集中豪雨は凄まじく、早期対策が求められる。令和5年、雨水対策が必要な箇所の対処手法調査を業者に委託した。その報告を受け、今後どのような対策を進めるのか？

**A** 町長

委託結果に基づき、緊急性の高い、宝積寺駅東口の雨水貯留槽を設置。今年度から2か年計画で宝積寺北区に雨水浸透槽等を設置する予定。

10年度以降の事業については、現在、対象箇所の排水手法等を検討しているが、活用可能な国の補助制度がなく、財源の確保が大きな課題である。とはいえ、短時間の局地的な大雨の増加に伴い、浸水被害が全国各地で頻発している。できる限り早期に排水手法と財源を精査し、住民の安全・安心を確保するため、雨水対策を着実に進める。



（水没してしまった車）



このような事態を未然に防ぐために

## 問 自治会の再生に向けた「自治会条例」を制定すべき

## 答【町長】現時点では考えていない



野口　昌宏 議員

YouTube

### 町にとって自治会とは

**Q** 高根沢町の自治会加入率は県内最低であり、以前から何度もこの問題については質問をしているが、町は側面的支援にとどめるとの姿勢を一貫している。自治会全体でも、入会のメリットがないとして退会者が後を絶たない。町の支援がなければ自治会の再生は難しいと思うが、町は自治会のあり方についてどのように考えているのか？

**A** 町長

自治会が町にとってなくてはならないものであることは間違いがない。しかし、あくまで、自治会は主体的に自分たちの地域の課題を話し合い、解決していく団体であると考えている。

今必要なことは、「それぞれの自治会における現在の運営方法が最適なものになっているのか」について、今の時代にあわせながら、それぞれの自治会が地域の現状を把握する必要があると考える。

### 自治会条例の制定を

**Q** 本町ではすでに自治会が消滅している地区があり、自治会は危機に瀕している。自治会自ら課題を考えるようなレベルをすでに超えている。自治会の再生には町の全面的な支援が必要であり、そのための第一歩として、自治会条例の制定が必要だと考えるが？

**A** 町長

現時点では条例の制定は考えていない。

**「もし自治会が町から消滅したら？」：AIの回答例**

1．地域のつながりの喪失➡行政の孤立化
2．防犯・防災力の低下➡行政の危機管理コスト増
3．ゴミ出しルールの崩壊➡環境負担・財政負担増
4．情報伝達手段の喪失➡行政の広報コスト増
5．高齢者の孤立と地域福祉の崩壊➡行政負担増
6．行政の財政悪化地域機能の縮退
➡税収減少、公共サービスの縮退

## 問 24時間使用できるＡＥＤ設置の促進を

## 答【町長】民間施設や事業所に設置協力を呼びかけていく

### 設置に向けた進捗状況は

**Q** この件について、昨年９月に一般質問をした際には、各施設に検討を指示し、民間へも働きかけるとの回答だったが、現在の進捗状況は？

**A** 町長

公共施設の所属長に対し、ＡＥＤの屋外設置について検討するよう指示したところ、各施設の利用形態に応じて屋内か屋外かを考慮して使用する必要があり、屋外に置いた場合、屋内から外に取りに行かなければならない等の問題が生じることから、屋外移設は難しいとの判断に至った。




### 今後の設置拡大にむけて

**Q** 夜間使用可能なコンビニ等への協力依頼と共に、ＡＥＤの屋外設置は総務省も推奨している。命を守るために、まずは小中学校や図書館、公民館等の公共施設に屋外設置を推進すべきではないか？

**A** 町長

ホームページ等で、民間施設への設置等を呼びかけつつ、まずはその場に居合わせた方の速やかな通報と、胸骨圧迫などの救命措置ができる等の環境を作ることが重要である。






## 問 攻めの農業・稼げる農業において本町の現状認識と課題は

## 答【町長】効率的な農業を進め、経費の削減、所得確保が重要である



齋藤　誠治 議員

YouTube

### 大きな課題は

**Q** 土地利用型の農業者が安定的な経営を実現していくためには？

**A** 町長

担い手の減少により農業者の経営面積が増加しているところであり、農業経営の安定と担い手の確保は、大きな課題と認識している。

そのような中、肥沃な農地を生かした産地づくりが可能であり、おいしい米づくりの推進と合わせた大豆や麦、園芸作物の生産を振興することで、農業経営の多角化が図られ、農地の強みを生かした農業経営が実現できると考えている。



農業を受け継ぐ若き挑戦者
上高根沢の赤羽宏紀君に期待！

そのために、農業機械の大型化やＩＣＴの導入支援など、農業者の所得確保に一層資する農業政策を推進していく。

### 農業者への支援策は

**Q** スマート農業技術の導入や意欲ある農業者に対する支援策は？

**A** 町長

「スマート農業推進事業費補助金」や「園芸作物推進支援事業費補助金」により、農業者の設備投資に独自の支援を行っている。

今後も、農業者の相談内容に応じた支援事業などを助言しながら本町農業発展に努める。

## 問 道路状況の把握は

## 答【町長】職員による道路パトロールを毎日実施している

### 道路は常に安全に

**Q** 道路修繕事業の進め方は？

**A** 町長

町道の路線は５４２本、総延長は４３万９４１１メートルあり、道路状況の把握は職員が原則毎日実施している。

道路修繕事業の進め方は、交通量が多く、かつ、損傷の激しい箇所を優先的に実施している。

今後も安心して通行できる道路の維持管理に努めていく。



道路パトロールで危険箇所を見つけ、
素早く整備する町職員

### 街路事業いつ終わる

**Q** 沿道整備街路事業の進捗と今後のスケジュールは？

**A** 町長

宝積寺西通り、宝積寺駅西通りの沿道整備街路事業は、現在、整備の支障となる５６名の共有名義の土地の整理を中心に進めており、このうち３５名の所有権移転登記を完了している。

令和８年度中にすべての所有権移転登記の完了を目標としているが、交渉が難航している案件もあり、用地取得の目途が立った段階で、物件補償調査や不動産鑑定業務に着手し、国の事業認可を目指していく。



田村（たむら） 美貴（みき）さん（平田）

# キャッサバはひとつのツール 地域と子どもたちのために 本気で楽しむ大人でいたい

高根沢町国際交流協会交流副部長
北小学校地域コンシェルジュ
好きな言葉「日々是好日」

## 広報委員の突撃インタビュー あなたの声を町政に

## 芋と地域の可能性

### キャッサバ栽培

**Q** キャッサバとは？

**A** 中南米原産といわれ暑い国々でよく食べられている芋です。タピオカ粉の原料になります。



**Q** 栽培を始めたきっかけは？

**A** キャッサバを知ったのは二十数年前ブラジルの友人から。調理も習いその美味しさに、大好きになりました。

父が高齢になり空いた畑をどうしようかと悩み、思い切って始めたところ、近隣に住む国籍多様な方々がとても喜んでくれました。初めて食べた方も、とても美味しいと興味を持ってくれて、それが励みになっています。

### 食べるだけじゃない

**Q** どんな可能性がある？

**A** 調べるとキャッサバが世界のSDGsに貢献している事も知りました。畑の作物が海の問題とつながる。驚きますよね？

どうつながるのか気になりますか？なんと、キャッサバのデンプンでバイオマスプラスチックがつくられるのです。それが海のゴミ問題を解決すると言われています。さあ、もっと知りたくなったでしょう。

**Q** ほかに活動は？

**A** 町国際交流協会、地域コンシェルジュ、仲間と子どもの居場所づくりなどをしています。「たかママ食堂」もそのひとつ。思いは地域やこどもたちと一緒に楽しむこと。小学生でSDGsを学ぶので、キャッサバの美味しさを体験したら、それがどう地球を守る事につながるのか、子どもたちの探求心をくすぐるような活動もして行きたいです。

### 少し先の未来

**Q** やってみたいことは？

**A** いつかは、キャッサバ専門店を開きたい。国籍も世代も超える、交流の場所として。

その先でフードリボンの取り組みもできたらいいですね。

中高生の活動の場も模索中です。

### まちづくりへ望むこと

私は夢を叶えるなら仁井田地区でと考えています。

駅や学校があり、生活に便利で、夏にはフェスティバルを行うなど、地域の大人たちがコミュニティの維持に頑張っています。

しかし、駅前はシャッターが閉まり、空地が増え、とても寂しくなりました。地域の力だけでは担いきれないのが現状です。

地域で活動したい人を地元住民とつなぐ仕組みや、空き家バンクの充実、未利用地の仲介など、だれもが一歩動きだせるしっかりとしたサポートを望みます。

※キャッサバは元気あっぷむら施設内の直売所で購入、また館内食堂でもお召し上がりいただけます。

**表紙写真の説明**

表紙は「子育て世代とのカフェ・ド・ギカイ」に参加し児童館きのこのもりで遊ぶお子さんの笑顔です。

今年度から編集委員が新しくなり、デザインも一新しました。皆様に愛される分かりやすい議会だよりを目指し、委員一同心を込めて編集していきます。

マチイロHP

トチギイーブックスHP

広報誌がスマホで見れて便利
「マチイロ」&「栃木イーブックス」を検索


議会広報常任委員会

| | |
|---|---|
| 委員長 | 瀧　幸彦 |
| 副委員長 | 小堀　秀一 |
| 委員 | 寺内　光夫 |
| | 小林　欽一 |
| | 岩崎　康弘 |
| | 平石　美香 |



議会だより たかねざわ No.179

発行　高根沢町議会　　編集　広報常任委員会
令和８年10月20日発行　印刷　㈱松井ピ・テ・オ・印刷



〒329-1292 栃木県塩谷郡高根沢町大字石末2053番地
TEL 028(675)8111　FAX 028(675)2409